

## ほっ スピタル・かいづか

### 女性医師・女性技師による乳がん検診も可能！

日本では乳がんが年々増加し、女性のがんの第1位になっています。特に40歳代から乳がんにかかる危険性が高くなります。そのため、40歳を過ぎたら自覚症状がない女性でも、2年に1回は乳がん検診を受けることが推奨されています。

また、乳がんは自分で発見できる数少ないがんの1つであり、自己検診が大切です。早期発見のため、月に1度は自己検診を習慣づけましょう。月経終了後1週間くらいの間に、閉経後の人は毎月、日を決めて行いましょう。

40歳以上の乳がん検診では視触診とマンモグラフィを行います。

### ⑪乳がんセンター

問合せ先 貝塚病院健診センター  
☎422-5865(代)

乳房のX線撮影のことをマンモグラフィといいます。マンモグラフィ検診は、しこりとして触れる前の早期乳がんを発見できる可能性があり、欧米では乳がんによる死亡者数を20～30%減少させたと報告されています。

当院の乳がん検診は女性医師や女性技師が担当している日もあります。女性による乳がん検診を希望されるかたは、予約時にお問合せください。

乳腺外科副医長 西前綾香

